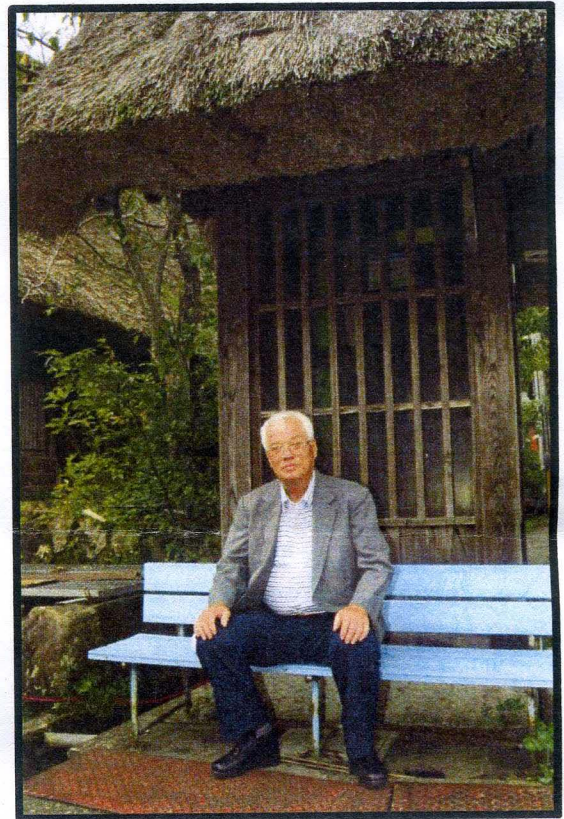


藤田孝雄さん追悼 縣神社 宮司 田鋏到一

信じたくない「思い」をまた一つ重ねることになりました。藤田孝雄さんとの「別れ」です。藤田さんは木の花会再出発時から会計を八年担当され、以後会長として三期九年に亘り会の取り纏めと発展にご尽力いただき、本当にお世話になりました。そのご努力には感謝以外の言葉を知りません。



藤田さんは正義感に溢れ、いつも身軽に動き回って我々を引っ張って来られました。その姿は鮮明に目に焼き付いています。今はちょっと雲間に隠れての一休みなのでしょう。どうぞゆっくりお休みいただき、これからも天の彼方から縣神社を見守り続けて下さい。どうぞ安らかに・・・。

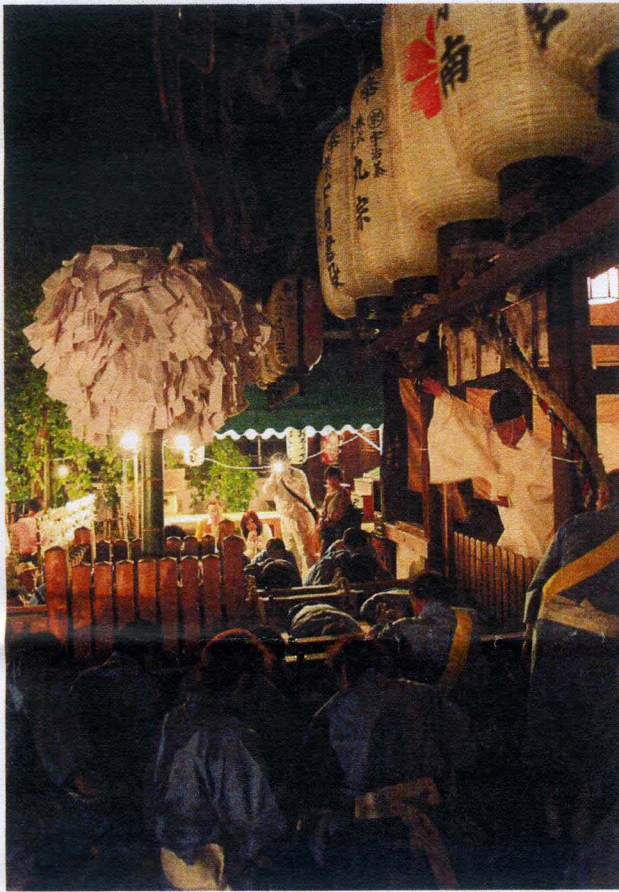
ご縁をいただいたことに感謝 田中神社 宮司 山田敦子

大神様のご縁で結ばれた心温かい素晴らしい方々と、伝統ある「あがた祭」「大幣神事」「献茶祭」を御奉仕させていただき色々なことを学び、貴重な経験をさせていただきましたこと心より感謝し厚く御礼申し上げます。

無形文化財に指定された「大幣神事」の供奉、特殊神饌や儀式は日本の文化を残す貴重な神享であり、古き良き伝統神事を伝承していくことは大変なことですが大神様のご加護の下、祭礼が盛大に斎行されますこと、また、縣神社様の益々の弥栄を心よりご祈念申し上げます。



第1回あがたはん写真コンクール入賞作品



グランプリ 「夜の神事」 安藤 勇



優秀賞 「大幣巡行」 木村 敏



優秀賞 「奉納躍」 深井 征子



写真コンテスト・講評

審査委員長 溝縁ひろし (日本写真家協会)

県神社の境内には、春の桜、秋のイチョウ。そして夏には、深夜の奇祭として有名な、県祭があります。たくさんの屋台、おおくの参拝者と梵天まわしなどで賑わいます。

また、他の行事も含め一年を通して、写真になる被写体が色々あり、カメラを持った写真愛好家の姿をよく見かけます。

このたび、県さん主催の写真コンテストには、レベルの高い作品がたくさん集まり、どれが上位になってもおかしくない技量でした。審査をしながらも冷や汗ものでした。

応募総数 77点

優秀賞 「さくら」 松田 吉夫

